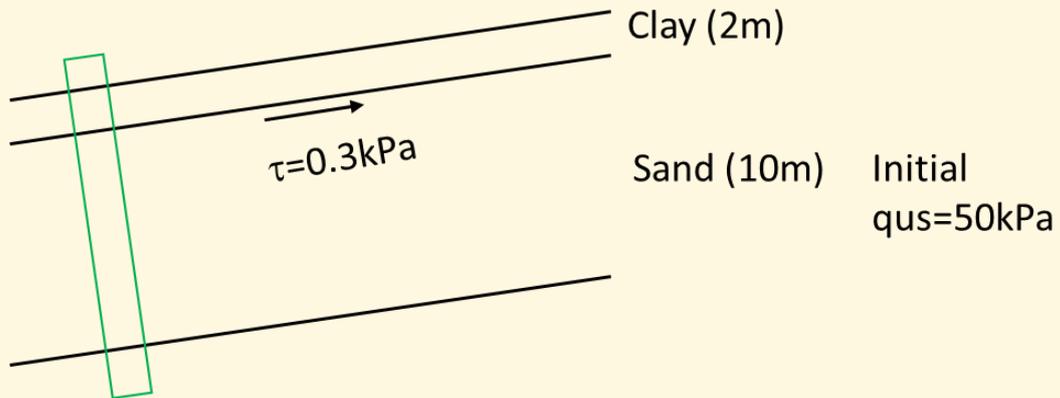


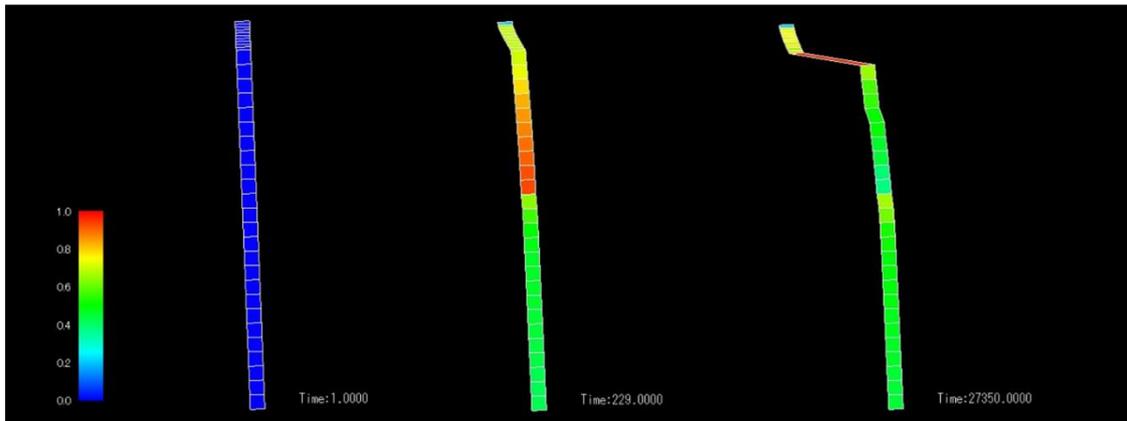
## 傾斜地盤（地滑り）の地震時変形解析

薄い（2m）の粘土層がゆるい傾斜地盤（傾斜角 2°） 表層を覆っている飽和砂層地盤（10m）をカクテルグラスモデルを用いて解析しました。

この解析では、下図の緑の柱状の一次元解析を行って、斜面全体を代表させています。



### Delayed flow failure (analysis)



左から「地震前」、「地震中」、「地震後 7 時間後」を表わし、中間の地震中の図面で赤で表示された部分が層厚 10m の砂層です。砂層から粘土層直下へと次第に過剰間隙水圧が伝播していき、地震後 7 時間後には、粘土層直下を境界として大規模な地滑りの発生が解析されています。

